

青梅市から根ヶ布自治会の皆様にお知らせです。

青梅市新学校給食センターの建設をしようとしています。
(根ヶ布調理場の建て替え)

日頃より、青梅市学校給食につきましてご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

青梅市では、老朽化した根ヶ布調理場を休止し、第二小学校を除く給食調理作業を藤橋調理場に一時的に一本化しており、根ヶ布調理場の跡地に、新学校給食センター建設を予定しています。

次世代を担う子供たちに「安心・安全・安定」の給食を提供するため、「青梅市学校給食センター施設整備基本計画」をもとに建て替えの作業を進めており、ここで令和8年度2学期からの提供に向けて設計作業を始めてまいります。

地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

新学校給食センター整備スケジュール~~~~~

年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
月	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3	4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3
設計・監理委託	発注準備	基本・実施設計		工事監理	
根ヶ布調理場解体工事			解体工事 土壌対策		
厨房機器納入・設置				機器納入・設置	
建設工事				建設工事	
施設運営					運営準備 学校給食提供

※各期間には、発注から業者決定(契約)までの手続き、工事完了後の施設引渡し手続き等の期間も含まれています。
※学校給食提供は、第二学期の学校給食開始に合わせて行っていくことを予定しています。



どんな給食センターができるの？



- * 学校給食 8,500 食を調理・配達
- * 最新の衛生基準を満たし、
食物アレルギーにも対応した給食の調理
- * 災害時や循環型社会に適応した調理場

青梅市では、整備の進捗状況など、地域の皆様にお知らせしてまいります。また、今後の作業の状態に応じて皆様への説明会も予定しております。

* 「土壌汚染対策法（平成15年施行）」の調査を実施

現在の根ヶ布調理場を建設した昭和46年から50年余り経過し、整備にかかる法令や基準も増えております。

新学校給食センターを整備するにあたり、法令にもとづき敷地内66か所で採掘および土壌の回収、国の指定機関にて調査したところ一部の土壌から「鉛および化合物」が基準値を上回っていました。

検出された場所は、既存の調理場の地下であり、コンクリートで覆われた基礎下の場所であるため、皆様の生活への影響や地下水への影響はないことを確認しておりますのでご安心ください。

また、旧根ヶ布調理場が汚染源ではないことも併せてお知らせいたします。

【根ヶ布調理場が建設される前（戦前にまでさかのぼり土地利用調査をしております。）に利用されていた工場等の影響です。】

今後、東京都の指導に従い、該当箇所の土の入れ替えなど、学校給食センターとして皆さんに安心いただける整備環境を整えます。

* 新学校給食センター建設にあたり、

皆様の声をお聞かせください。

今年度は、新学校給食センターの基本設計を始めてまいります。

整備にかかる工事や建設後の運営に際して、地域の皆様にできるだけご迷惑をおかけしないよう注意をしております。

この回覧と一緒にご意見記入欄を設けてありますので、気になっていることや要望など自由にご記入ください。

：担当： 青梅市学校給食センター 新共同調理場担当